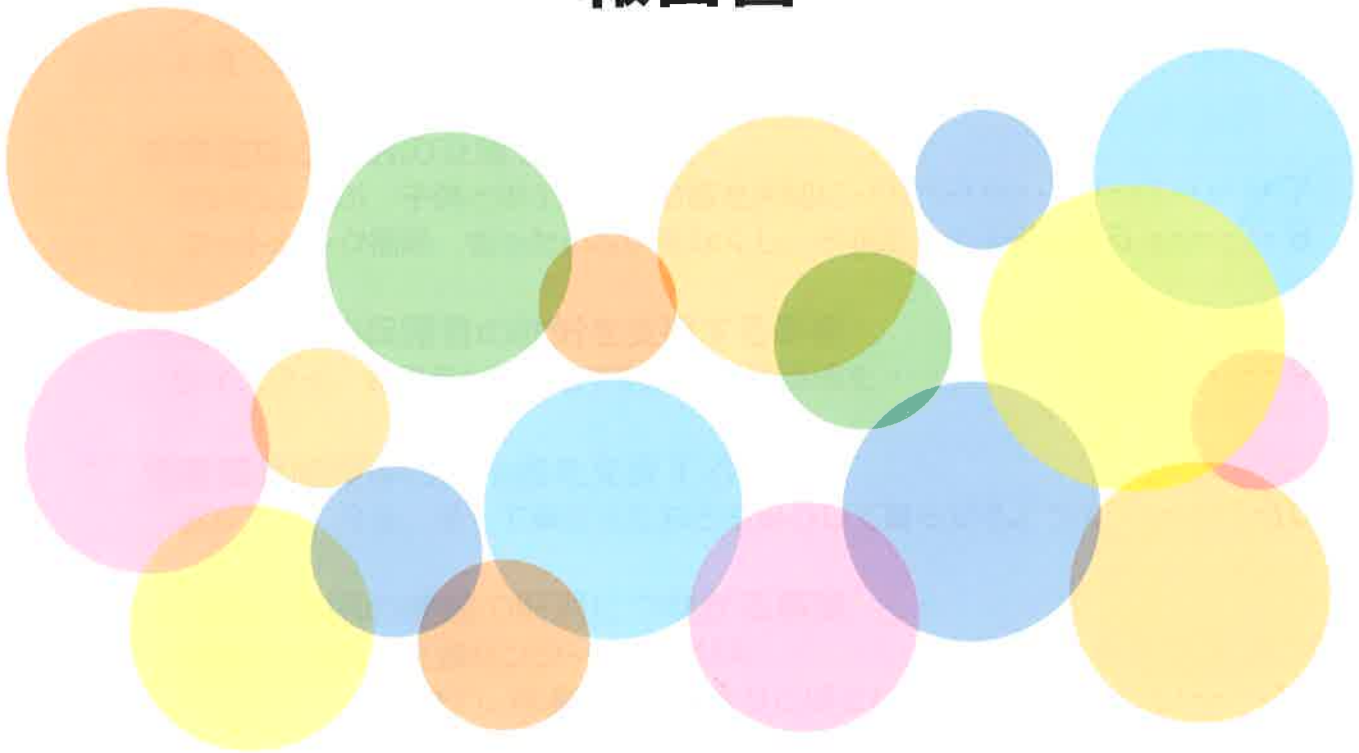


子供の未来応援基金

第3回未来応援ネットワーク事業 報告書



令和2年7月
子供の未来応援国民運動推進事務局



夢を、貧困につぶさせない。
子供の未来応援国民運動



© Mercis bv

居場所の提供・相談支援を行う事業

学び

居場所

衣食住

就労支援

児童養護施設

その他



- タウンスペースWAKWAK (大阪府) -

一般社団法人タウンスペースWAKWAKは、大阪府高槻市を拠点に、地域・家庭・学校・行政・大学・企業など様々な団体との協働のもと、子供から高齢者までの社会的包摂のまちづくりに取り組んでいます。

基金を活用した事業では、子供食堂や学習支援など6事業を展開し、延べ2,543人の子供たちに居場所を提供しました。

子供の未来は日本の未来

ただいま～と言える子供たちの居場所

タウンスペースWAKWAKは、「ひとりぼっちのいないまちづくり」をテーマに生活困窮者をはじめとする、様々な課題を持つ子供たちを多岐にわたって支援しています。

子供の未来応援基金を活用した事業では、生活困窮家庭などの課題をもつ子供たちの夕刻を支える場の支援「ただいま子ども食堂」や地域内外の45団体との連携による「富田わくわく子ども食堂（共生食堂）」等を実施し、多くの子供たちの居場所を提供しました。

家庭・学校・第3の居場所、それぞれの環境で見せる子供たちの「顔」は異なり、家庭の中にも様々な課題があると感じています。

だからこそ、法人単体だけで様々な課題を解決するのではなく、地縁組織や公的機関等との横のつながり、団体間それぞれの協働と求められる役割の中で課題解決していくことを、何よりも大切にしています。

このことで、地縁を超えた大家族のようなあたたかいつながりが生まれ、食材を提供していただける企業や団体も増えました。



子供食堂に参加した子供たちからは、

「『ただいま～！』と自然に帰って来ることができる場所、みんなと鍋をするのは初めてだった。」

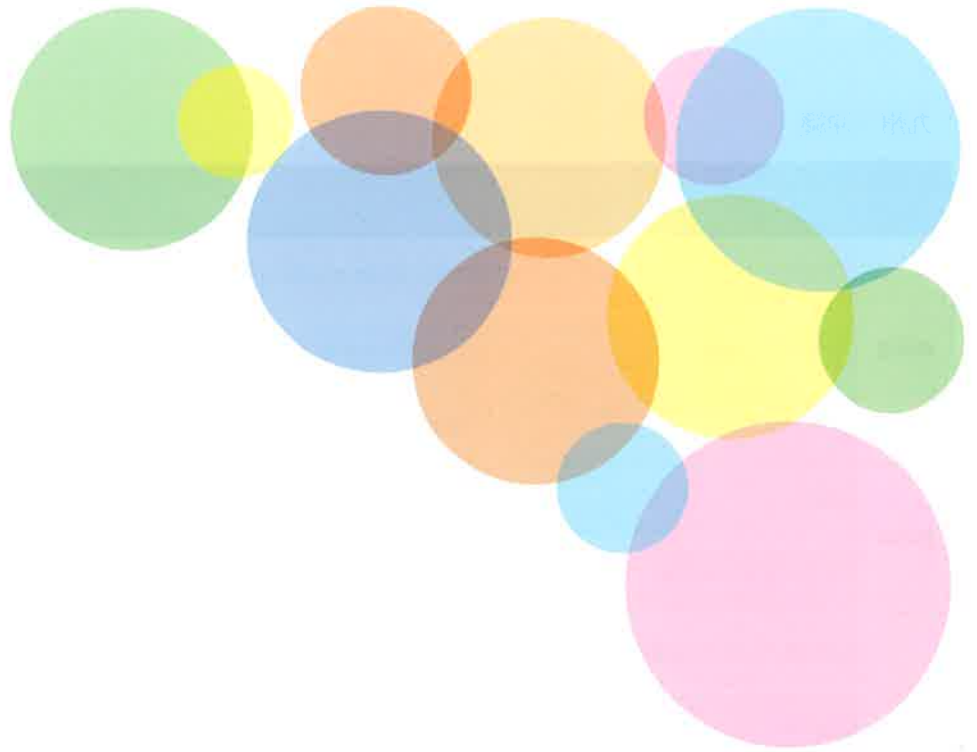
また、保護者の方からも、

「WAKWAKとの出会いが地域や学校など、様々な方から助けてもらうことにもつながりました。引っ越してきて本当に良かった。」

といった、感想を聞くことができました。

今後も地域にある「声なきSOS」を見捨てないという姿勢を大切にしながら、誰もが参加できる居場所づくりを通じて、子供たちの未来を応援していきます。





【基金についてのお問合せ先】

独立行政法人福祉医療機構



TEL:03-3438-0211

【事業全般についてのお問合せ先】

内閣府 子供の貧困対策推進室



内閣府

TEL:03-6257-1438



子供の未来は日本の未来

子供の未来 応援



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。